



# 新燃岳再噴火の可能性が高まっています

～もう一度確かめてみましょう。災害への備え～

●宮崎地方気象台提供(10月7日、海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により撮影)

今年の1月26日以降の爆発的噴火で、私たちの生活に大きな災害をもたらした新燃岳噴火。最近は小康状態にありますが、再び噴火が活発になる可能性が高まっています。もしもの時に慌てず行動できるように、もう一度火山噴火災害への備えを確かめておきましょう。

◎問い合わせ 危機管理課  
☎23-2129

## 膨張を続けるマグマだまり

約300年ぶりにマグマ噴火した新燃岳は、9月の小規模噴火を最後に小康状態が続いていますが、地下のマグマだまりには現在もマグマの供給が続いていて、噴火の終息の兆しは見えません。

マグマだまりから新燃岳へマグマが上昇すれば今年1月の噴火に匹敵する活動を再開する可能性があるかと予測されています。いつ本格的な噴火が起きてもおかしくない状況です。

## 噴石から身を守りましょう

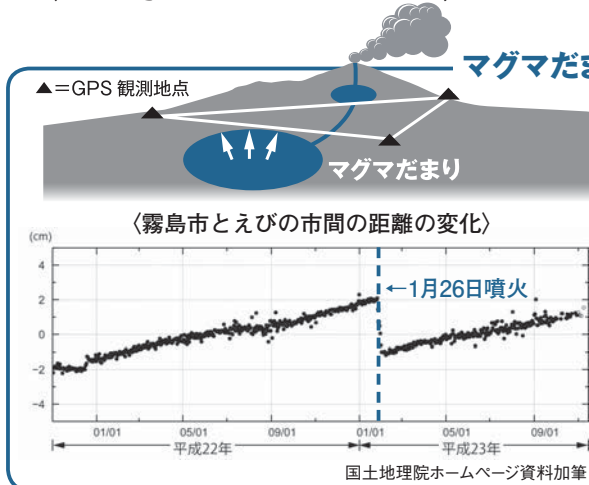
火口はふたをしたように溶岩で覆われています。そのため、次に爆発的噴火が起こった際は、大きな噴石の落下に警戒が必要です。入山が規制されている区域には絶対に立ち入らないでください。

## マグマだまりの観測結果と噴火への影響

新燃岳の西北西約10kmの地下6～10kmの地点にマグマだまりがあります。そのマグマだまりを三角形で囲んだ3カ所の観測地点間の距離を国土地理院がGPSを使って地殻変動を観測しています。

左記グラフが示すように、霧島市とえびの市の観測地点間の距離は、1月26日の噴火以降、毎月2.5mmずつ伸びていて、マグマだまりが膨らんでいることが分かります。

また、風下の地域では遠方でも風に流されて小さな噴石が飛散します。地面に落下するまでに数分から十数分かかることもあり、噴火が収まるまでは外に出ず、噴石がやんでから、落ち着いて避難しましょう。



## 大噴火が起きた場合の避難所

西岳地区の避難所は山田活性化センター（かかし館）や山田総合福祉センター（けねじゅ苑）、早水公園体育文化センターとなりま

す。避難経路や避難先などについて、あらかじめ家族で話し合っておきましょう。

また、現金や預金通帳などの貴重品をはじめ、保険証、防寒着、食料（最低2食分）、普段飲んでいる薬など、避難所に持っていくものはいつでも持ち出せるようにしておきましょう。



## 大噴火時の避難所（西岳地区） （新燃岳火口から10km圏内の地域）

- 夏尾町・御池町 → 山田活性化センター（かかし館）
- 吉之元町・高野町 → 山田総合福祉センター（けねじゅ苑）
- 西岳地区共通 → 早水公園体育文化センター
- 移動手段のない人 → 早水公園体育文化センター

### ＜要援護者の皆さんへ＞

高齢者や障がい者などの要援護者には、事前に避難を呼び掛けます。一人で避難できない人は、その旨伝えてください

◎問い合わせ 福祉課 ☎23-2980

## 正確な情報収集を

噴火が起こった場合は、テレビやラジオ、ホームページ、県防災メールのほか、12月からは地域内のドコモの携帯電話に一斉配信する「エリアメール」も活用して必要な防災情報を発表していきます。噴火の規模によっては避難勧告を出すこともありますので、最新の情報に注意してください。

## 降灰対策について

1月の噴火で最も苦慮した降灰処理については、過去の経験を生かし、道路や家庭の火山灰の処理対策を迅速に行っていきます。

8月に締結した国土交通省との災害支援協定に基づき、路面清掃車などの提供を直接要請したり、建設業協会の協力をもらったりして、迅速な復旧を図っていきます。

## また、家庭の灰は、

前回の降灰時と同様に、市の指定ごみ袋や半透明のレジ袋などに入れ、指定された場所に出すか、高崎町の東霧島工業団地計画用地に直接持ち込んでください。事業所からの灰は高崎町の灰捨て場に直接持ち込んでください。



## 屋根などの除灰作業に注意

除灰作業中に屋根から落ちるなどして36人が救急車で搬送されました。やむを得ず屋根上の灰を除去するときは、人が乗っても大丈夫か確かめ、命綱をつけるなどの安全対策を講じてください。特に、高齢者は危険ですので、専門の業者に相談するなどしてください。

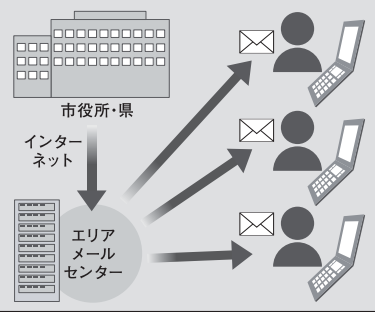
## 緊急速報「エリアメール」が12月からスタート!

一斉に防災情報を伝えることができる「エリアメール」の配信サービスを12月1日から開始します。

NTTドコモの携帯電話を対象に、噴火に関する情報などを、基地局圏内にいる人に対して自動的に配信します。

### ●配信する情報

- ・噴火に関する情報
- ・市が発表する災害時の避難準備情報や避難勧告
- ・河川洪水氾濫情報
- ・緊急地震速報 ほか



## 相談窓口

### ●降灰に関する健康相談 （灰の影響に伴う健康相談窓口を設置しています）

- 健康課 ☎ 23-2765
- 山之口総合支所健康福祉課 ☎ 57-3111(代表)
- 高城保健センター ☎ 58-6800
- 山田総合支所健康福祉課 ☎ 64-1111(代表)
- 高崎福祉保健センター ☎ 62-4411
- 都城保健所 ☎ 23-4504

※避難が長期化した場合は、市の保健師などが健康相談のため、各避難所を巡回します

### ●家庭から出る灰の収集に関する相談

- 環境業務課 ☎ 24-5560

### ●農地への降灰に関する相談

- 北諸県農業改良普及センター ☎ 38-1554

### ●灰の除去作業に関する業者とのトラブル相談

- 都城市消費生活センター ☎ 23-7154

# ふれあいアンケートの結果

市では、市民の皆さんの意見を市政に反映させようと、7月に「ふれあいアンケート」を実施しました。今回は、20歳以上の約13万人の市民の中から無作為に選んだ4,000人を対象に、住み心地、市政への要望、住宅用火災警報器、家庭での教育、都城市議会、広報紙について調査を行いました。回答者は1,665人で、回答率は41.6割でした。

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174

## 住み心地

### ◎解説

住み心地については、88.6割の人が都城市は「住みやすい」「まあ住みやすい」と感じています。昨年度の調査より0.3ポイント低くなっています。

年代別にみると、「住みやすい」「まあ住みやすい」と答えたのは、70歳以上の92.3割が最も高く、昨年一番高かった20代は85.8割で5番目となりました。逆に最も低いのは40代の84.3割でした。

地区別にみると、「住みやすい」「まあ住みやすい」と感じている地区の上位は、祝吉地区(93.2割)、横市地区(92.4割)、妻ヶ丘地区(92.1割)の順となっています。逆に、「住みにくい」「やや住みにくい」と感じている地区は、西岳地区(20割)、高崎地区(16.1割)、中郷地区(15.4割)の順となっています。

## 回答者の内訳

### 【男女別】

性別	回答者	比率
男性	681人	40.9%
女性	960人	57.7%
無回答	24人	1.4%

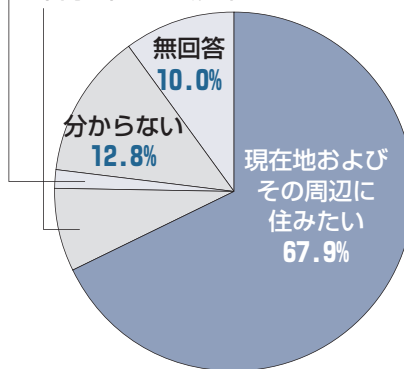
### 【年代別】

年代	回答者	比率
20代	126人	7.5%
30代	223人	13.4%
40代	216人	13.0%
50代	356人	21.4%
60代	408人	24.5%
70歳以上	321人	19.3%
無回答	15人	0.9%

### 【地区別】

地区名	回答者	比率
姫城	125人	7.5%
小松原	89人	5.3%
妻ヶ丘	190人	11.4%
祝吉	176人	10.6%
五十市	176人	10.6%
横市	132人	7.9%
沖水	138人	8.3%
志和池	82人	4.9%
庄内	76人	4.6%
西岳	25人	1.5%
中郷	91人	5.5%
山之口	68人	4.1%
高城	100人	6.0%
山田	80人	4.8%
高崎	93人	5.6%
無回答	24人	1.4%

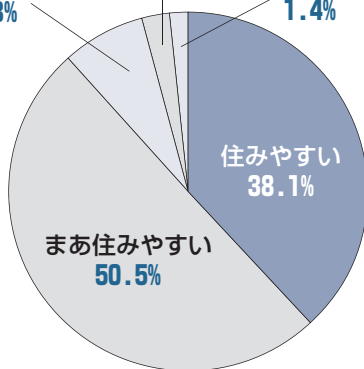
市内には住みたくない 1.9%  
市内の他の地域に住みたい 7.4%



### Q

これからも都城市に住み続けたいですか？

住みにくい 2.7%  
やや住みにくい 7.3%  
無回答 1.4%



### Q

都城市の住み心地をどう感じていますか？



市政への要望

◎解説

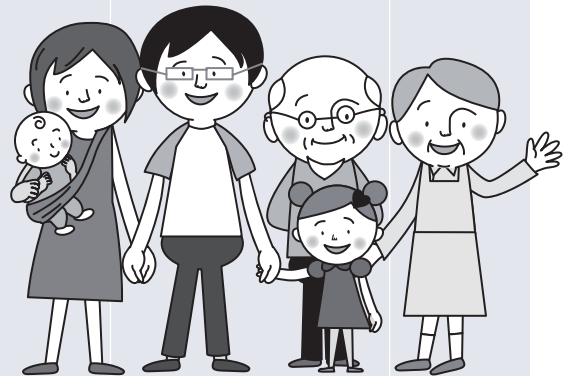
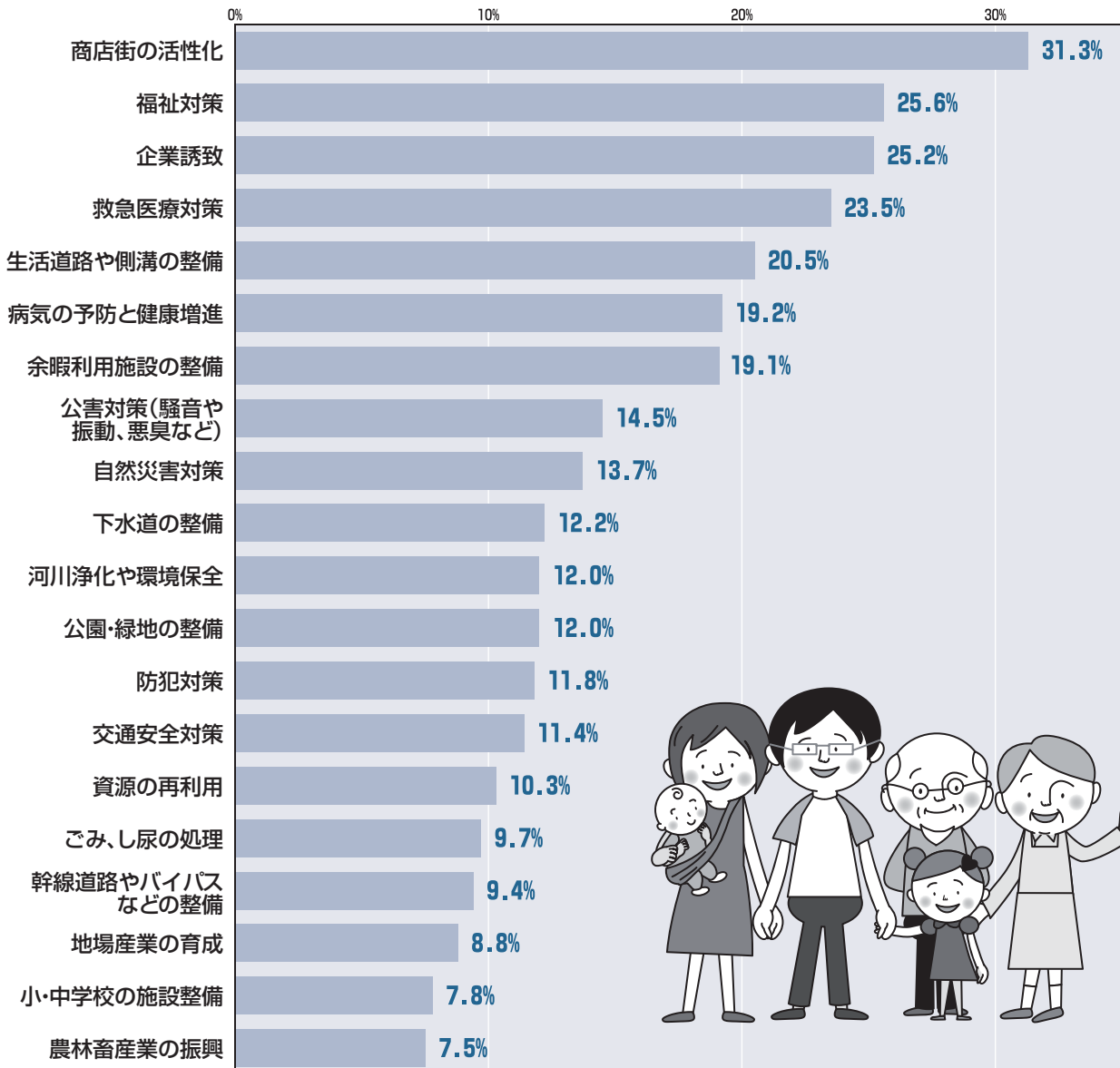
昨年度の結果と比較すると、昨年3位だった「商店街の活性化」が1位に、4位だった「企業誘致」が3位となっています。また、昨年まで4年連続1位だった「福祉対策」は2位へ後退しています。

順位が上昇したのは、「公園・緑地の整備」が16位から12位へ、「資源の再利用」が20位から15位へ、「小・中学校の施設整備」が23位から19位へとなっています。逆に後退したのは、「史跡や文化財の保護」が13位から34位へ、「農林畜産業の振興」が14位から20位へ、「防犯対策」が9位から13位へとなっています。

性別で見ると、男性の1位は昨年と変わらず「企業誘致」（19・1割）、2位は昨年3位の「商店街の活性化」（18・2割）、3位は昨年5位の「生活道路や側溝の整備」（17割）となっています。女性の1位は、昨年2位の「商店街の活性化」（33・5割）、2位は昨年1位の「救急医療対策」（26・1割）、3位は昨年と同じ「福祉対策」（25・5割）となっています。

年代別にみると、20代・40代・60代で「商店街の活性化」、30代で「余暇利用施設の整備」、50代で「企業誘致」、70歳以上で「福祉対策」が1位となっています。

地区別では、姫城・小松原・妻ヶ丘・五十市・横市・庄内・高崎地区で「商店街の活性化」、志和池・中郷地区で「福祉対策」、祝吉・山之口・高城・山田地区で「救急医療対策」、沖水地区で「企業誘致」、西岳地区で「生活道路や側溝の整備」が1位となっています。



Q

あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。(上位20位)

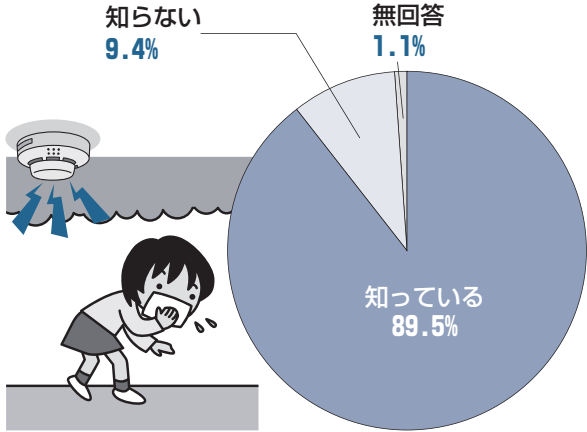
## 住宅用火災警報器の設置

◎解説

住宅用火災警報器設置の認知度は89.5割で、実際に設置している割合は54.7割となっています。また、設置していない理由については、1位に「価格が高いから」、2位に「知らなかった」、3位に「関心がない」となっています。その他の意見では、「検討中」「これから設置する予定」などとなっています。

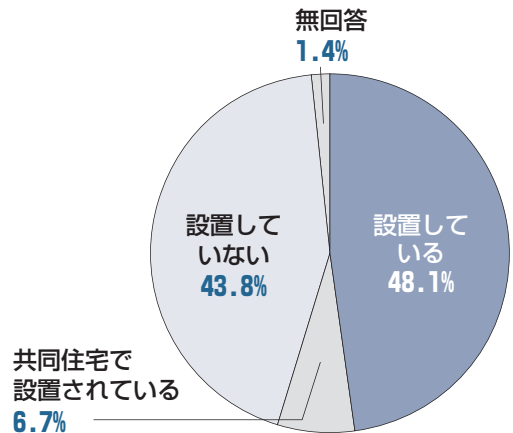
Q

都城市火災予防条例により、住宅の寝室や階段に住宅用火災警報器を設置しなければならぬことを知っていますか？



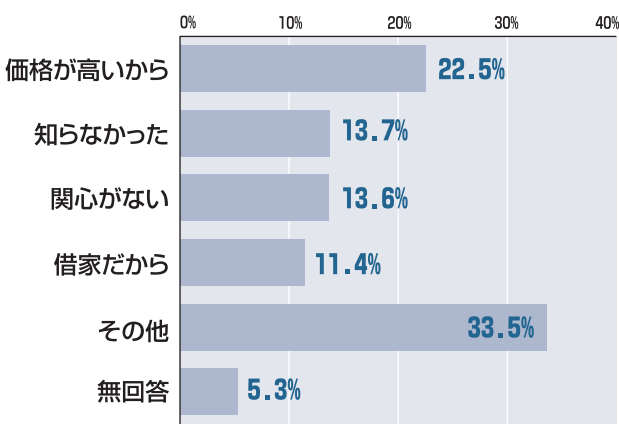
Q

現在、自宅に住宅用火災警報器を設置していますか？



Q

設置していない理由は何ですか？(複数回答)



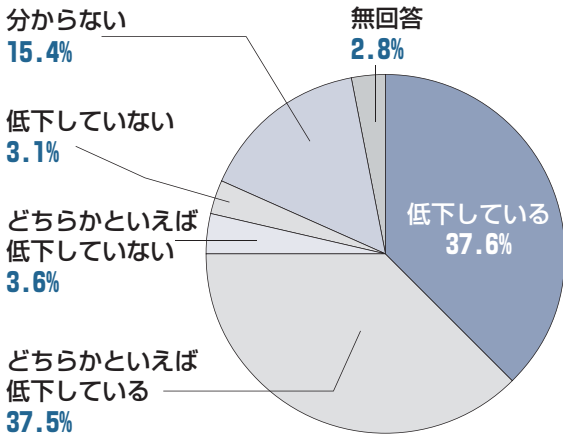
## 家庭での教育

◎解説

子どもの家庭の教育について、「低下している」「どちらかといえば低下している」と答えた人は、全体の75.1割となっています。その原因の1位に「しつけや教育の仕方が分からない保護者が増えた」、2位に「しつけや教育を人任せにする保護者が増えた」となっています。また、家庭の教育力を向上させるための方法として最も多かったのは「地域で子どもを育てる意識を高める」となっています。

Q

子どもに対する家庭の教育力が低下していると思いますか？



Q

家庭の教育力が低下している原因は何ですか？(複数回答・上位10位)

しつけや教育の仕方が分からない保護者が増えた	19.3%
しつけや教育を学校や塾など、人任せにする保護者が増えた	16.4%
近所など地域の人たちとの関係が希薄化した	14.3%
過保護、過干渉な保護者が増えた	13.7%
子どもたちにいろいろな体験をさせる機会が少ない	7.9%
子育てに無関心な保護者が増えた	7.2%
親子の触れ合いや、一緒に行動する機会が少ない	5.3%
近所や周りに相談できる人が少ない	5.1%
保護者の存在感が低下した	4.9%
しつけや教育に悩む保護者のための相談機関が少ない	3.4%

Q

家庭の教育力を向上させるためには、どのようなことが必要ですか？(複数回答・上位8位)

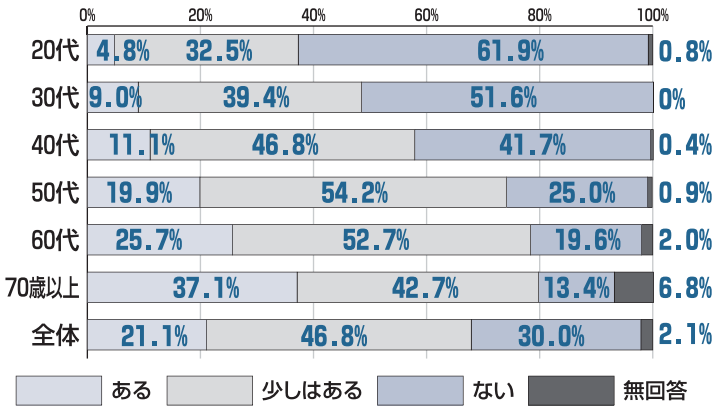
地域で子どもを育てる意識を高める	17.4%
しつけや子育てに悩む保護者のための相談機関の情報を広く知らせる	17.0%
しつけや子育てに関する講座や講演会などを実施する	12.6%
父親の家庭教育への参加を促進する	12.3%
親を対象にした子育てに関する啓発資料を配付する	11.1%
身近な相談相手としての仲間づくりの場を提供する	11.0%
小・中学校、幼稚園などで実施している家庭教育学級を充実させる	8.3%
必要ない	0.5%

## 都城市議会

◎解説

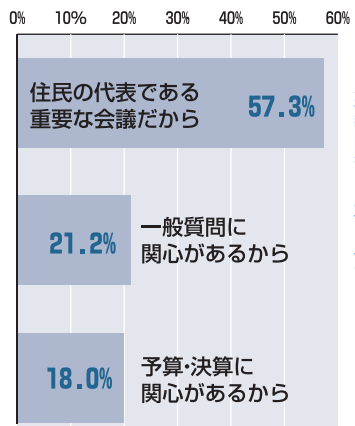
市議会に関心が「ある」「少しはある」と答えた人は、全体の67.9%となっていて、年齢が高いほど関心が高くなっています。その理由については、「住民の代表である重要な会議だから」が全体の57.3%を占めています。逆に関心が「ない」と答えた理由で最も多かったのは、「いつ開催されていくか分からない」の37%でした。

**Q** あなたは市議会に関心がありますか？

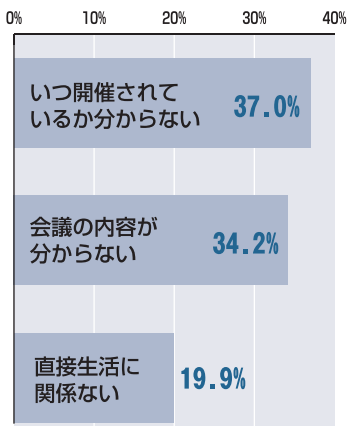


◎解説

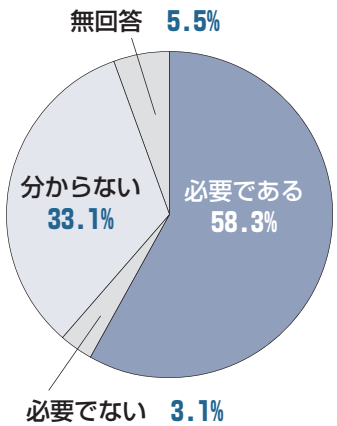
議会に感心が「ある」「少しはある」理由は？  
(複数回答・上位3位)



**Q** 議会に感心が「ない」理由は？  
(複数回答・上位3位)



**Q** 今後、さらに開かれた市議会を目指すために、市議会の改革は必要だと思いますか？



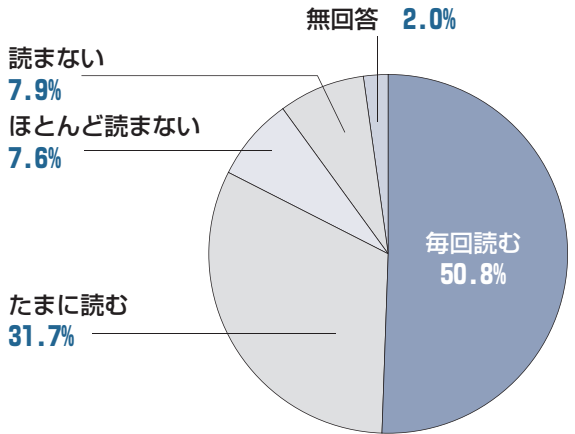
## 広報紙

◎解説

広報紙を「毎回読む」「たまに読む」と答えた人は、全体の82.5%となっています。また、今後広報紙で取り上げてほしい内容は、「1位が「健康関連」、2位が「イベント情報」、3位は「福祉関連」の順となっています。

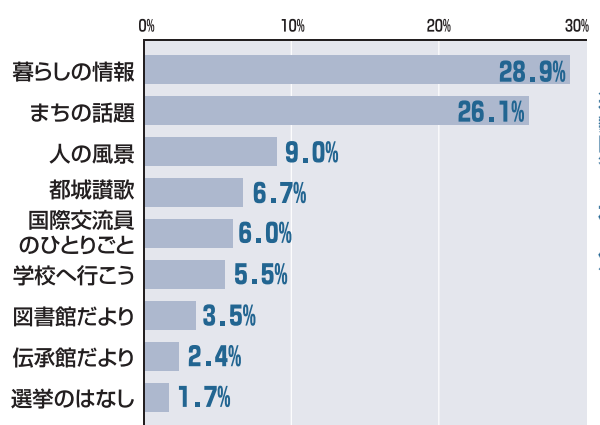


**Q** あなたは市の広報紙をどの程度読んでいますか？



◎解説

広報紙の中であなたが好きなコーナーは何ですか？  
(複数回答・上位9位)



**Q** 市の広報紙で取り上げてほしいものは何ですか？  
(複数回答・上位9位)

